

# AC S i O N マネロン対策負担軽減 23年度に20機関に導入

セブン銀行子会社のAC S i O N（アクション）は、2022年

策を効率化する。23年度までに20機関への導入を見込む。

携によるサービス。NTTデータの利用機能とは、オプション機能として追加のシステム開発がなく、不正取引を

度上期にマネーロンダリング対策の作業負担を軽減できるサービスを提供する。NTTデータ

AC S i O Nの不正検知プラットフォーム「Detector（ディテッカー）」とNTTデータの個人顧客向けIB「Answer

高精度で検知できる。個人顧客の取引をモニタリングし、マネーロンダリングやテロ資金供与のリスクを担当者へ迅速に通知する。

リスク検出のルールは、利用機関などで共有されており「不正が発生した場合、すぐに共有して対策する」（膳和範・AC S i O N取締役COO）。また、システム開発の削減や操作方法を簡便化することで「運用負荷を最大50%削減できる」（同）。

データのインターネットバンキング（IB）利用機関向けのもので、金融機関の不正取引対

ParasOL（アンサーパラソル）」の連

両社は導入に向け協力して、金融機関の不正対策を支援していく方針。さらに将来は法人向けのIBへの対応にも取り組む。

金融機関の不正取引対

者へ迅速に通知する。

両社は導入に向け協力して、金融機関の不正対策を支援していく方針。さらに将来は法人向けのIBへの対応にも取り組む。

両社は導入に向け協力して、金融機関の不正対策を支援していく方針。さらに将来は法人向けのIBへの対応にも取り組む。